



公益社団法人 山形青年会議所

蔵王

題字 大久保伝蔵 氏

〒990-0042
山形市七日町 2-1-3
陶商ビル 3F
TEL: 023-632-8665
FAX: 023-633-2219
HP: <http://www.yamagatajc.or.jp>
E-mail: y-jc@macbase.or.jp

No.292 2016年11月8日 ●理事長 井上智博 ●編集 総務情報委員会



2016年度 スローガン **今こそ橋を架げるとき！～無我夢中に燃やす“情熱”が未来を創る～**

今年を振り返り

公益社団法人 山形青年会議所 2016年度 第61代理事長 井上智博

平素より山形青年会議所の活動、運動に対し深いご理解とお力添えを賜っております事に心から感謝申し上げます。

本年は、「今こそ橋を架げるとき！～無我夢中に燃やす“情熱”が未来を創る～」をスローガンに掲げ、昨年策定した創立60周年提言「BRIDGE」の想いを形にするべくメンバー一人ひとりが、人と人、人とまち、まちとまち、そして世界へと、愛する故郷の未来へ向けた様々な橋を架ける運動を展開してまいりました。7月に開催した「とびだせ！飛鳥探検隊」では、未来を担う子供たちに「思いやりの心をもって自ら率先して行動する大切さ」を感じていただくことができました。8月には、「絢爛心舞～夢と未来への架け橋～」をテーマに第37回山形大花火大会を開催致しました。市民による市民のための花火大会として計画段階から多くの皆様のご協力をいただき、山形の夏の夜空に大輪の花を咲かせることができました。当日は素晴らしい晴天にも恵まれる中、山形県内出身アーティストライブや昼花火を開催するなど新たな取り組みを行い、より多くの皆様に山形の持つ特色や魅力を発信する機会となりました。9月には、楽しみながら子供たちにまちづくりの当事者意識を醸成する公開例会「やまがたのココが好き！一緒に作ろう山形のまち」を山形市との共催にて開催し、多くの皆様よりご参加をいただきました。

多くの卒業生を輩出する本年、活動の大きな柱として掲げた会員拡大活動においては、おかげさまで多くのご紹介をいただき36名という多くの新たな仲間を迎えることができました。これからの山形青年会議所を牽引する若い力との素晴らしい出会いを得て、ますます運動を加速させてまいります。

また、本年は特に九州熊本県を中心とした地震災害、岩手県岩泉町をはじめとする水害など、日本国全体が大きな災害に見舞われた一年でもありました。その中で東北地区協議会会務担当副会長として出向する鈴木辰太郎君のリーダーシップの下、東日本大震災を通じて得た経験を活かし、東北JAYCEEの「結」の精神をもって支援活動への協力を行いました。

結びに、本年、「BRIDGE」「会員の資質向上と組織の強化」「会員拡大」の3つの柱を掲げ活動をするにあたり、一年間を通じ行政をはじめとする関係諸団体、多くの市民の皆様よりご協力をいただくことができました。これもひとえにメンバーとご家族の深い理解とご協力、そしてこれまで諸先輩方が築き上げてこられた歴史や多くの輝かしい功績の賜物と、心から感謝を申し上げます。来年62年目を迎える山形青年会議所に対しましても、本年と変わらぬ引き続きの温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます、御礼とさせていただきます。

一年間、本当にありがとうございました。

2016年度卒業生のご紹介



2016年度卒業生の会 会長
入会年度：平成10年
勤務先：㈱かかし

遠藤 智大

「私たち昭和51年生まれ総勢26名は、多くの皆様方に支えられこの度JCIを卒業させていただくことになりました。これまで培った経験や学びを次のステージで十分に生かし、明るい豊かな社会の実現に向けて、これからも頑張ります！」



入会年度：平成19年
勤務先：シー・キャド㈱

會田 智弘



入会年度：平成24年
勤務先：山形放送㈱

伊藤 善隆



入会年度：平成23年
勤務先：㈱マルホ

井上 智博



入会年度：平成25年
勤務先：男山酒造㈱

尾原 俊之



入会年度：平成16年
勤務先：㈱海和工業所

海和 岳彦



入会年度：平成24年
勤務先：㈱キクノ

菊野 政治



入会年度：平成26年
勤務先：認定NPO法人 山形県観光センター

齋藤 泰徳



入会年度：平成18年
勤務先：㈱アルファ・コム

佐藤 淳



入会年度：平成22年
勤務先：佐藤剛司法書士事務所

佐藤 剛



入会年度：平成24年
勤務先：㈱SBC

佐藤 義之



入会年度：平成22年
勤務先：天童重機運輸㈱

三瓶 勝



入会年度：平成25年
勤務先：山形市議会議員

渋江 朋博



入会年度：平成17年
勤務先：山形ヤクルト販売㈱

菅野 佑吉



入会年度：平成16年
勤務先：山京不動産事務所

鈴木 辰太郎



入会年度：平成15年
勤務先：㈱みちのくフーズ

鈴木 力



入会年度：平成24年
勤務先：㈱三栄本社

瀬戸 口仁



入会年度：平成26年
勤務先：税理士法人 あさひ会計

高橋 克徳



入会年度：平成24年
勤務先：山形コミュニティ放送㈱

玉井 優



入会年度：平成17年
勤務先：日冷空調㈱

豊島 宏



入会年度：平成18年
勤務先：山形市役所

長瀬 洋一



入会年度：平成25年
勤務先：㈱藤田製菓所

藤田 通典



入会年度：平成26年
勤務先：㈱舟生製作所

舟生 光宏



入会年度：平成25年
勤務先：TINKグループ

古川 光伸



入会年度：平成17年
勤務先：愛和建设㈱

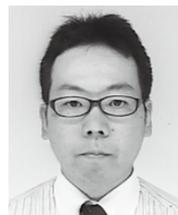
横山 隆太



入会年度：平成17年
勤務先：㈱エスユーエス

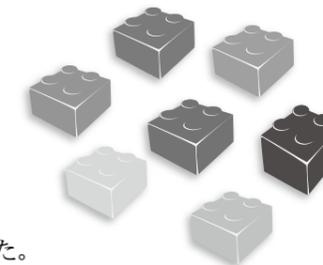
吉田 栄寛

やまがたのココが好き! 一緒に作ろう山形のまち



9月公開例会のご報告

誇りあるまち創造委員会 委員長 井上大樹



この度は9月公開例会へのご参加・ご協力誠にありがとうございました。私たち誇りあるまち創造委員会では未来に繋がるまちづくりを考え、今回参加してくれた方々にやまがたのまちは自分達でつくるのだという当事者意識が生まれ、山形への誇りや愛情を深め、愛着を持ってもらう事を目的として、9月22日木曜日祝日に山形市児童遊戯施設べっこひろば遊びの大ホールにて、9月公開例会「やまがたのココが好き! みんなで作ろうやまがたのまち」を開催させていただきました。

当日は1000名を超える多くの方より参加いただき、ブロックを使用して子供達の創造力と想像力で様々な形の建物を作成いただき、未来のやまがたの街並みを作っていただいたり、山形市の巨大地図の上を歩き、参加者が現在のやまがたの愛着のある場所にシールを使い、再認識していただいたりと様々な体験をしていただきました。ここで経験したことがやまがたへの愛着ももつきっかけになっていただけたらと思っております。

また、今回は山形市との共同開催をすることができ、行政も含め様々な方よりご支援を賜り開催する事もできました。メディアにも取り上げていただき、本当にいろんな方より支えられ当日を迎える事ができ、感謝の気持ちでいっぱいでございます。

怪我人もなく無事に終了する事ができましたことをこの場をお借りまして報告とさせていただきます。





次世代育成事業「とびだせ！飛鳥探検隊」のご報告

心あるひとづくり委員会 委員長 岩田雄治

去る8月3日(水)～5日(金)の期間にかけて酒田市は飛鳥に山形市内小学生4年から6年の生徒を総勢36名募り次世代育成事業を行いました。本事業は近年の技術革新に伴い様々な情報媒体が溢れインターネットが普及し直接的な人と人との関わりが減少し主体性を持たないどこか客観的な風潮が増長している中、自立心や仲間とのコミュニケーション力、思いやりの心を養い、自分自身に自信を持ち何事にも全力で積極的な青年を育むことを目的として事業を行いました。2泊3日のプログラムでは仲間と助け合い、テントを張ったり飛鳥名産の食材を使用したカレーを作ったり、自らルートを考え班ごとに作戦を練り半日かけ島内を力いっぱい駆け巡り探検し、ゴールを水平線に沈む夕日が見える丘に決め参加者全員で夕日に向かって将来の夢を呼び誓いました。また、報告会では映画館で報告映像を参加者ご家族にも鑑賞いただき、参加者が今回感じた思いを色濃く思い出として心に残していただけたと思います。今回次世代育成事業にかかわることで、私たちスタッフ

として参加したメンバーも次世代育成の大切さに心を寄せ今後の生活に生かしていきたいと思えます。ご協力いただきました皆様本当にありがとうございました。



第37回山形大花火大会御礼

花火大会特別委員会 特別委員長 會田智弘

去る8月14日、第37回山形大花火大会は『絢爛心舞～夢と未来への架け橋～』のテーマのもと、山形の夏の夜空に大輪の華を咲かせ、オープニングでは『昼花火』と、山形にゆかりのあるアーティストによる『ステージイベント』を。そしてグランドフィナーレでは、現会場で初の試みとして『ナイアガラ花火』を実施しました。

ここ数年、様々な仕様変更が生じる大会運営を要すと認識しておりましたが、本年も同様、山形中央インター産業団地の造成完了に伴い、打上げ場所や観覧会場の設営はもちろん、交通導線・警備配置など大幅な仕様変更が求められる大会となりました。本事業の成功に向け山形市民をはじめ、行政、諸団体、企業、市民サポーター、山形大学JCC、関係各署等々を通じ、数えきれないほどの方々にお会いし、ご指導やご協力を賜るとともに、JCメンバー同士や先輩諸兄との間にも新たな出会いと、更なる絆を深める機会となりました。

この山形大花火大会の開催が、山形への帰省者や

故郷を愛する人々にとって心の拠り所となり、さらには次代を担う子供たちが山形の未来に夢を描くことができる存在であること、そして花火を観覧されるすべての皆様の魂が震え、大きな感動で心が舞い、会場が多くの笑顔で溢れる、そんな「夢と未来への架け橋」としての大会を開催出来たことに感謝の気持ちでいっぱいです。

これらの気付きを自身の成長に活かし、愛するまち山形へ、まちづくりの一助として還元出来るよう、今後の事業に繋げていきます。そしてかけがえのない仲間と共にJC運動を楽しんで参りましょう。ありがとうございました。



山形JCじゃがいもクラブゴルフコンペご報告

会員交流委員会 委員長 千歳 望

9月19日(月)、山形ゴルフ倶楽部におきまして、山形JCじゃがいもクラブゴルフコンペが開催されました。

本年は、普段お仕事の都合で参加の叶わないメンバーも調整がしやすいようにとのはからいで祝日での開催となりました。あいにくの天気ではありましたが大崩れとまでは行かず、多くの皆さまよりプレーを楽しんでいただくことができました。

表彰式を兼ねた懇親会におきましては、シニア・現役合わせて40名を超える方々よりご参加いただき、世代の垣根を取り払った交流を深めていただけたと感じております。会の終盤では次年度へ向けた改善のアドバイスもいただき、山形JCじゃがいもクラブがより良い交流の機会提供の場となっていくよう、気運を高めることができました。

担当委員会として支援活動を行わせていただきましたが、コンペ開催の経験に加えまして、多くの先輩方と接する機会を頂戴することができました。次年度以降また楽しいコンペが開催されるよう、反省点や改善点の引継ぎを綿密に行いますことを約束し

まして、御礼とご報告に代えさせていただきます。本当にありがとうございました。



UN SDGs 認知向上セミナーのご報告

心あるひとづくり委員会 委員長 岩田雄治

2001年から2015年まで取り組まれていたUN MDGsが期限を迎え、今年より新たに国連で打ち出した世界規模のグローバル目標UN SDGsについて認知向上を図るべく講演セミナーを開催しました。今回NGO団体であるセーブ・ザ・チルドレン・ジャパンよりアドボカシー・マネージャーの堀江由美子氏をお招きしUN SDGsの概要と実施に向けた取り組みをご講演いただきました。これまでのUN MDGsの目標8項目から17項目へ細分化された目標や現在求められているタイムリーな情報で期待される支援や運動を学び、自分たちにはどのような運動や活動を展開できるのかなど地球規模の視点から学ぶことが出来ました。また、セミナーには今年度山形県より初のJCI JAPAN青少年国連大使である山形1小学校6年の茂木六花さんにもご参加いただき活発な意見を頂戴しながら世界平和について学び心を寄せることが出来ました。ご参加いただきました皆様ありがとうございました。





新入会員事業の御礼

会員拡大特別会議 議長 三瓶 勝

10月16日(日)に本年入会の新入会員の企画設営の下、馬見ヶ崎川千歳橋河川敷にて毎年恒例となりました新入会員事業を開催いたしました。芋煮会とご家族、お子様も楽しめるレクリエーションを行い、終始笑顔に満ち溢れ、参加したメンバー、新入会員、そしてご家族の皆さんも交流を深めることができました。本年は、36名の新入会員が入会し、7月に第1期、9月に第2期認証式を開催しました。メンバーの増員により、山形青年会議所の例会や事業も多くの参加者で開催することができ、市民の皆さまと一つになり、力強く運動を展開する一助になったものと存じます。これもひとえに、本年の会員拡大に際し、多くの皆さま方からのご理解とご支援、ご協力の賜物と心より感謝申し上げます。

今後、山形青年会議所がより一層効果的に事業を展開し、地域社会にその存在を力強く発信していくためにも、会員の拡大は必要不可欠なものであると考えます。来年以降も、会員拡大に対し、多大なる

ご協力を頂戴できますことを心よりお願いを申し上げます。新入会員事業のご報告と、本年の拡大活動へのご協力の御礼とさせていただきます。ありがとうございました。



第二期認証新入会員



渉外委員会 委員長 半田直樹
 渉外先: 山形市五稜花火店
 会員交流委員会 委員長 齋藤 豪
 渉外先: 山形県水巻
 総務情報委員会 委員長 安部誠司
 渉外先: And on office
 総務情報委員会 委員長 洪谷知喜
 渉外先: Sunny Collection
 総務情報委員会 委員長 菊池信二
 渉外先: 鶴岡池技建

渉外委員会 委員長 半田直樹

東北青年フォーラムのご報告

9月3日(土)~4日(日)の日程で、東北青年フォーラム in 水の里とめがとめJC主管によって宮城県登米市で開催されました。東北ビジョン創造シンポジウムでは会務担当副会長として出向している鈴木辰太郎君がコーディネーターを務められました。

ゼミナール閉校式ではゼミ生として出向している五十嵐博子君がゼミ生を代表して発表を行い優秀賞を受賞されました。

大懇親会、たからいちでは、山形県産つや姫を使用した「つっだいい甘酒」の提供し、東北各地の人々へ向け愛するまちやまがたのたからの一つである「つや姫」のPRを行って参りましたことをご報告いたします。



全国大会のご報告

10月6日(木)~9日(日)の4日間の日程で、第65回全国大会広島大会が開催されました。

大会式典・卒業式では日本青年会議所の1年間の運動の集大成として山本樹育会頭が京都会議、サマーコンファレンス、全国大会とこれまでの各種大会を紐解き、2016年度の運動の結実として「強く 優しく しなやかに あらゆる価値の根源となれ!」に繋がるメッセージを全国のメンバーへ語り掛けました。

また、卒業式では本年山形JCから参加した13名のご卒業生がランウェイのステージへ登壇し全国の舞台上で華々しくご卒業されましたことをご報告いたします。



/ 出 / 向 / 者 / 報 / 告 /

【公益社団法人 日本青年会議所】

強く 優しく しなやかに あらゆる価値の根源となれ!

本年度、公益社団法人日本青年会議所財務運営会議運営幹事として出向させていただいておりますが、本年は新規での賛助企業契約を例年より多く頂くことができ、また私自身も財務運営会議だからこそお話しすることができた有名企業も多くあり、非常に刺激を受けました。多くの企業との交流から企業が求めている青年会議所の役割や立場について感じる機会が多く、今後のLOMの事業や、我々が行っている運動の発信などで活かせればと考えております。今年度末まで残り僅かですが、より多くに気付きや学びを得られるよう取り組んで参ります。



財務運営会議 運営幹事
 庄司 哲也
 入会年度: 平成25年
 勤務先: 株式会社トア

JCグレイレッジ運営会議 広報幹事 佐藤 幸助 入会年度: 平成21年 勤務先: ㈱朝日技建	JCグレイレッジ運営会議 委員 荒井 要雄 入会年度: 平成17年 勤務先: ㈱TSプラザアシスト TSプラザマネジメント	JCグレイレッジ運営会議 委員 竹永 倫之 入会年度: 平成25年 勤務先: ㈱サラミ家	JCグレイレッジ運営会議 委員 豊島 宏 入会年度: 平成17年 勤務先: 日冷空調機	財務運営会議 委員 安藤 太一郎 入会年度: 平成17年 勤務先: 山形ニッタン機	財務運営会議 委員 細江 大樹 入会年度: 平成26年 勤務先: 倉岡法律事務所
---------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------	------------------------------------------------------	----------------------------------------------------	---------------------------------------------------

【公益社団法人 日本青年会議所 東北地区協議会】

次世代へ夢と希望溢れる東北の実現

本年、山形JCに入会してから13年目の最終年度を迎え、初めて東北地区協議会への出向の機会を頂きました。およそ6万7千km²山間部が7割を占める東北の広さは、時間的距離として障害になるとの予想とは裏腹に、県を跨る移動の時間を含め行く先々での経験に心が躍るようになるまで時間を必要とはせず、減災と復興を職務として預かり、この時代に生きる使命感を高めることができました。五十嵐さんはゼミナールでの優秀賞を受賞し、茂木君は役員である事務局次長として、また武田君、伊藤君はスタッフとして、それぞれが山形JCの歴史に恥じない模範となるような活躍をいただきました。お支え頂いた全ての皆様へ感謝を申し上げ報告と致します。



会務担当副会長
 鈴木 辰太郎
 入会年度: 平成16年
 勤務先: 山京不動産事務所

事務局次長 茂木 政樹 入会年度: 平成24年 勤務先: 富士火災海上保険機	財政特別委員会 副委員長 武田 靖裕 入会年度: 平成17年 勤務先: 武田紙工機	財政特別委員会 幹事 伊藤 暢宏 入会年度: 平成19年 勤務先: ㈱ノギーズ・キッズ	東北ゼミナール委員会 委員 五十嵐 博子 入会年度: 平成24年 勤務先: ㈱竹原屋本店
-------------------------------------------------	----------------------------------------------------	------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------

【公益社団法人 日本青年会議所 東北地区 山形ブロック協議会】

次世代へつなぐ夢と希望溢れるやまがたの実現

本年は、「次世代へつなぐ夢と希望溢れるやまがたの実現」をスローガンに、山科会長が掲げる「誰もが住みよいまちをデザインする」というテーマのもと活動して参りました。1年間を通して山形JCとしての誇りや責任を感じつつ、LOM内活動とはまた違った緊張感を持ち、それぞれの委員会で様々な成長の機会を頂いたことは、出向者にとって最高の財産となったものと思います。この経験を今後の人生の糧として活かしていくこと、「やまがた」をこれからも夢と希望溢れるまちにしていくことをお誓い申し上げ1年間の活動報告とさせていただきます。



副会長
 遠藤 智大
 入会年度: 平成10年
 勤務先: ㈱かかし

やまがた協働運動実践委員会 副委員長 河又 勇人 入会年度: 平成21年 勤務先: ㈱サンセットスタジオ	やまがた協働運動実践委員会 委員 向田 竜也 入会年度: 平成25年 勤務先: 向田設備	ユニバーサルデザイン確立委員会 委員 木村 俊広 入会年度: 平成19年 勤務先: ㈱山形新聞城南専売所	ユニバーサルデザイン確立委員会 委員 鈴木 力 入会年度: 平成15年 勤務先: ㈱みちのくフーズ	ブロック大会運営委員会 委員 小林 伸太郎 入会年度: 平成24年 勤務先: ㈱アイン企画	組織進化実践会議 委員 長谷川 晃一 入会年度: 平成24年 勤務先: ヤマコン食品機
---------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------	------------------------------------------------------

アカデミー委員会 委員 畑 秀生 入会年度: 平成27年 勤務先: ㈱テレビユー山形	アカデミー委員会 委員 星 雄介 入会年度: 平成27年 勤務先: ㈱多利加
-----------------------------------------------------	-------------------------------------------------



次年度理事長挨拶

2017年度 第62代理事長予定者 武田靖裕

紅葉の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は山形青年会議所の運動に対し格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。私は公益社団法人山形青年会議所第62代理事長を務めさせていただきます武田靖裕と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。

山形青年会議所は、これまで長きに渡る先輩諸氏の情熱的な活動の積み重ねによる確かな成果のもと、近年では2012年に公益法人格を取得し、2014 JCI ASPAC山形大会の開催、そして2015年に創立60周年を迎えました。移りゆく時代の流れの中で形を変えながらも、先輩方の地域に根差した熱い精神を受け継ぎ、2017年度という新たなる歴史を積

み重ねる強い決意をもって青年会議所運動を展開して参ります。

メンバー同士がお互いの価値観と可能性を認め合いしっかりと信頼を寄せ、固い絆と深い友情のもとに一致団結して一年間を共に歩んでいきます。その上で、敬愛する先輩諸氏、日頃よりご支援ご協力をいただいております行政、関係諸団体との交流の中で連携を視野に入れ、効果のある運動を展開して参ります。

誰よりも率先して行動を起こすということが、我々若者の使命であり、その行動が市民意識変革運動への第一歩に繋がると確信します。私達が変わればまちがもっと良くなるという変革の意識を持ち続け、未来への挑戦を忘れない団体として積極果敢に邁進してまいります。2017年度どうぞよろしくお願い申し上げます。



JCI JAPAN 少年少女国連大使啓発活動について

小学生でも出来ること 茂木六花

私は、五日間のニューヨーク研修で、国連本部に行って、UNSDGs のことなどを学びました。最初は何も知らなかったけど、世界が抱えている問題や、その問題に対する対策を知り、自分たちには何が出来るのかを考え、行動しなければいけないと思いました。私のグループは、ゴール 16 の平和と公正についてでしたが、主に平和について調べました。実際に 9.11 メモリアルにも行って来ましたが、とても悲惨で、テロは絶対におきてはいけないと強く感じました。グループの発表では、ポスターや動画を作ることになっていけど、小学生ではなかなか難しいと思いました。私のクラスではあいさつ運動をやろうと言っていたので、それをふまえてあいさつ運動のような、1年生から6年生まで出来る簡単なこ

とからだんだんレベルを上げて、大人までもが小さい子供と出来る取り組みをやれたらいいなと思います。小学生向きの取り組みは、ゲーム感覚でできるもの、大人向けの取り組みは仕事のちょっとした合間でも出来るものを広めて行こうと思います。最初はとても不安だったけど、ニューヨーク研修に行けて、自分から取り組もうと思えるようになったのでよかったです。



編集後記

日頃より山形青年会議所の活動にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

2016年度も残すところあとわずかとなりましたが、本年最後まで多くの機会と真摯に向き合い、明るい豊かな社会の実現に向けて会員一同邁進して参ります。

今後も山形青年会議所の活動に引き続きのご支援、ご厚情を賜りますようお願い申し上げます。